

# 東京小門物語

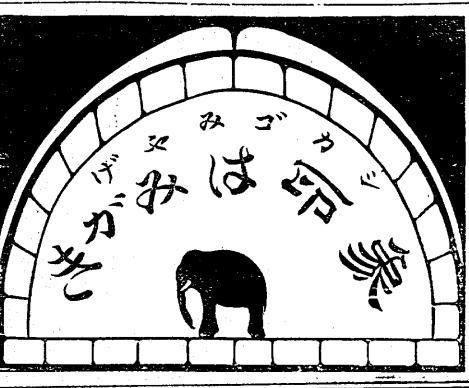
長地久、天地のあらん限り、絶ゆることなく盡くることなき此の杜鵑半島の石橋山、不老不死の仙家も尙ほ語ら得ざる古事來歴を印して、永しに子々々々々に語り傳へ。後世の史家にその史實の證據を供すると、もに、後人感奮、一勝一敗の意に介するに足らざることの資財なり、吾人之を望見して壽永の昔を偲ぶ、同時に彼朝をして一敗の爲めに此處にその死に蹟と發さしめば、必ずや一孤島の流入、身

## 流行の束髪

は若いお嬢様の方の髪で御座います  
洋服にも向く髪で先づ前髪だけを  
のもの、やうに取りそして前へ落ちな  
うに極く小さな中根を取つて之を留め  
から前髪も髪の毛も髪の毛も一緒に接  
の餘つた毛を捻つて結を掛ける丈で

當商報の廣告を見て廣告主  
に御照會相成候節は乍御手  
數書面中へ  
「東京小間物化粧品商報」  
紙上にて御覽に相成候旨必  
ず御附記被成下候様願上候

關西代理店  
阪大  
藤森源之助



本舗 東京 安藤井筒堂

• 100 •

**襟止及立針** (寶石入)

本邦ハ輸入防遏ノ爲ニ數年以前ヨリ製作ニ研究シ今ヤ ニ於ケル下店ノ獨占事業タリ	下店ハ金屬裝飾品ノ製造工場ヲ本所區番場町ニ
特設シ多數ノ職工ナシテ日々製造シツ、アリ	
襟止及立針價格	アルミ代寶石入一打ニ付金五拾錢以上圓迄
襟止及種類	上圓五十四銀製品ハ五圓以上貳拾圓迄
代金引換	本年ハ特種數百種
立針御注文	ノ新形ノミ等ノ御注文ニ相
振替貯金	ノ節ハ大略ノ御指直ニ應ジ御向ニ相 叶ヒ可申様期スベク候
同婦人頭飾小間物ハ流行ノ先驅ニ有之候間何卒	便宜チ貴着之上萬一御不向之物品ハ到達ノ 日ヨリ一週間以内ニ御返戻被成下候
數ノ多少ニ論ナク御高命之榮ヲ蒙リ度候	ハ、御都合上品ト御取替又ハ代金ヲ以テ速ニ御返送申上候
舶來襟止立針ノ新荷モ陸續輸着取揃居候	

東京市日本橋區馬喰町四丁目

婦人小間物  
金屬裝飾品 卸商 宮宮本庄七

長電話貯金口座  
一一〇一三一九

長電話浪花座  
振替貯金口座

大 風 相 豆

This high-contrast, black-and-white photograph depicts a landscape. The foreground is dominated by a dark, textured area, possibly a field or a body of water. In the middle ground, there are several low, rounded hills or mountains. The sky above is bright and featureless, creating a stark contrast with the dark land below.

に副はぬ事を企てしが爲めに、その事成ら  
ずと稱せられ、自己分上の事を守るへき  
反例に用ひらるゝに止まりしならん。然る  
に今日彼の世に傳はるゝと此の如くなる所  
以のものは、實に彼の彼たるゝもに、世  
の品徳の多くが、成敗利鈍の跡にこれ由る  
ものにして、勝てばこれ官、負ければこれ  
賊の歎聲を發せしむるに十分なるものある  
を證すといふべし、聊か感する所を記すること此の如し

# 早川海岸に立 石橋山及眞鶴岬を望む

兵庫岬の翠松は、右方に蠍蛇たり、遙に見る  
半島の古戰場石橋山の舊き歴史は、言は吉

# 口山報部分配第六回殘換引券易券餘金

但金壹萬參千八百八拾八圓八錢八厘  
但自明治九年一月起至明治九年十二月滿一ヶ年間ライオノ齒磨小字一千三百八十八號八千八百八十八元  
内金五千六百貳拾參圓六拾錢四厘  
但自上年同月起至本年同月止共貰金五百六十三萬三千六百四錢貢賈物資  
引金八千貳百六拾四圓四拾八錢四厘

換未濟金六千參百貳拾壹圓貳拾八錢五厘  
右金額在記之內分配候批

合計 金六千三百三十二四二十八錢五厘  
販賣費 一〇一錢八分五厘  
小袋工費 一錢五分  
總額 六千三百三十二四二十八錢五厘

明治四十九年九月一日敬白 深く感謝の意を表し併せて贈答金々御愛顧の意を表すことを願ふものなり

次第に歯磨き粉を用ひる。

東京神田區柳原川岸

大坂東區博勞町

清國分行所在地 天津、漢口、上海

*Leucostethus* *leucostethus* (Linné) *leucostethus* (Linné)

10. The following table shows the number of hours worked by each employee.

明治四十年九月  
發ノイオ歯磨  
本鋪賣元  
清支本鋪  
清國分行所在地  
東京神田區柳原川岸  
大阪東區博勞町  
天津漢口、上海

10. The following table shows the number of hours worked by each employee.

## 營業の擴張と 交親の利益

眞實商取引の盛衰は、其原因する所多岐多端にして、一端を執りて論定すべきにはあらざるべきも、要は營業品の精粹に歸するといふに、取引の親不親に因するや論なきなり是を以て營業の發展擴張を期する根本的方策は、營業品の選擇確實と取引の誠實親切の外に存せずといふも、致て輕卒の斷定にはあらざるべし。

然れども、何人か此の通常平俗なる理由を知らざるものならん、故に其自己營業を

社會に周知せしむるや、營業品相思なりと

いふものなく、取引不親切なりといふもの

なく、何れも精粹の商品を細切丁寧に取扱

ふべき旨を公宣するは、此間の眞理を證據

立つるものにあらずや、而して尙ほ自ら

いふものゝ盡くその言の如くなること能は

ざるものあるはぞや、是れ目前の利は親

易くして、將來の得失は断じ難きに由るも

のにあらずや、

營業品の精粹は營業の根本的基本たるや

論を以て、而かも營業品精粹なるが故を以

て自ら高ぶり、自ら抑へることを知ら

すんば、未だ之を以て營業を振張せしむべ

からず、必ずやその精その絆なるともに

謙遜抑退、以て之れが顧客に親切ならざる

べからず、故に營業は單にその營業品の精

粹のみを以てそが盛衰をト定することは難

しといふべし、

然らば則ち營業發展擴張の途いかん。他

の顧客は皆我が顧友となし、未知の顧客

かざるに至らんことを期するに在りとい

ふべし、

其途いかん、曰くして人を待つは起

ちて人を迎ふるに若かず、須らく進んで其

營業の方針を公表し、顧客をして其方針の

盛衰取引の盛衰は、其原因する所多岐多端にして、一端を執りて論定すべきにはあらざるべきも、要は營業品の精粹に歸するといふに、取引の親不親に因するや論なきなり是を以て營業の發展擴張を期する根本的方策は、營業品の選擇確實と取引の誠實親切の外に存せずといふも、致て輕卒の断定にはあらざるべし。

然れども、何人か此の通常平俗なる理由を知らざるものならん、故に其自己營業を

社會に周知せしむるや、營業品相思なりと

いふものなく、取引不親切なりといふもの

なく、何れも精粹の商品を細切丁寧に取扱

ふべき旨を公宣するは、此間の眞理を證據

立つるものにあらずや、而して尙ほ自ら

いふものゝ盡くその言の如くなること能は

ざるものあるはぞや、是れ目前の利は親

易くして、將來の得失は断じ難きに由るも

のにあらずや、

營業品の精粹は營業の根本的基本たるや

論を以て、而かも營業品精粹なるが故を以

て自ら高ぶり、自ら抑へることを知ら

すんば、未だ之を以て營業を振張せしむべ

からず、必ずやその精その絆なるともに

謙遜抑退、以て之れが顧客に親切ならざる

べからず、故に營業は單にその營業品の精

粹のみを以てそが盛衰をト定することは難

しといふべし、

然らば則ち營業發展擴張の途いかん。他

の顧客は皆我が顧友となし、未知の顧客

かざるに至らんことを期するに在りとい

ふべし、

其途いかん、曰くして人を待つは起

ちて人を迎ふるに若かず、須らく進んで其

營業の方針を公表し、顧客をして其方針の

## 評判記

### ●御園かくし化粧

問東京小間物化粧品卸商組合に交親會

はあらざるなり、

御園白粉發賣元丸見屋商店にては今回新た

に到り、身親しく其顧客たる同業者に面接

し、自己恩顧の謝意を表するとともに、將

に御園かくし化粧と云ふを發賣したるが右

には、其營業の展發や、敢て至難の業に

取引なきものに對しては、自己の營業方針

を指示して顧客を吸引するの方法に出で

てお一團體あり、同組合の有力なる諸氏の

顧客にして、毎年一回各地方に出遊して平

生業務の煩勞を慰め、兼ねて組合員相互の

懇親和睦を温め、更に各地到る處の同業者

を招待して取引の圓滑を圖るを以て目的と

なし、既に其第二十回を去月下旬熱海に催

して、交親の利益を併有したものとのよ

に、其會員は今期以後に於て、尙ほ從

べきなり、宜なるかな會員たる諸氏

の多くが、日を遡らうて盛大に盛大を來し

つゝあるや、

### ●要彌木神の好評

かゝる一々菱にやの字を入れたる登録商標

の木橋筋立書き描は原料を精選し製造に注

意する故にや近來非常の好評を博す内地は

勿論清韓地方へも多數輸出せられつゝあり

といへり、

御園の利益を併有したるものとのよ

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

て天性的の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 長瀬支店

年齢十五六歳 地方出身にて 東

京市内に身元保證人の有もの

の多くが、日を遡らうて盛大に盛大を來し

つゝあるや、

而して交親は今期以後に於て、尙ほ從

べきなり、宜なるかな會員たる諸氏

の多くが、日を遡らうて盛大に盛大を來し

つゝあるや、

然らば則ち營業發展擴張の途いかん。他

### ●英人の觀たる日本商業

大坂南久賀寺田なるかなや商店の製販に

他に粘着力を併り来る必要なきよる斯く

ある原科を用ひるが故にして御園は白粉自

身が皮膚に拘りべく結製せられるを以て

金五拾錢

日本橋 勅使河原清次君

山梨 池野 屋商店君

松江 神門 秀一君

赤門 白粉出で 大學白粉生る市川団十郎

御園白粉發賣元丸見屋商店にては今回新た

に到り、身親しく其顧客たる同業者に面接

し、自己恩顧の謝意を表するとともに、將

に御園かくし化粧と云ふを發賣したるが右

には、其營業の展發や、敢て至難の業に

取引なきものに對しては、自己の營業方針

を指示して顧客を吸引するの方法に出で

てお一團體あり、同組合の有力なる諸氏の

顧客にして、毎年一回各地方に出遊して平

生業務の煩勞を慰め、兼ねて組合員相互の

懇親和疎を温め、更に各地到る處の同業者

### ●大學白粉の名譽

化粧品界の模範品と自負し自任して生れた

る大學白粉はその發賣の日浅きにも拘はら

ず皇后陛下に傳獻して御嘉納の榮を蒙り

皇太子妃殿下に獻納して無上の榮を荷ひ

て天性の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 企望者は寫真相添至急被申込度候

赤門 白粉名譽の御用を蒙る發賣の日未

だ既くして此の名譽を荷ふ眞名譽の名譽

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

て天性的の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 企望者は寫真相添至急被申込度候

赤門 白粉名譽の御用を蒙る發賣の日未

だ既くして此の名譽を荷ふ眞名譽の名譽

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

て天性的の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

### ●御園白粉の模倣品

御園白粉の模倣品と自負し自任して生れた

る大學白粉はその發賣の日浅きにも拘はら

ず皇后陛下に傳獻して御嘉納の榮を蒙り

皇太子妃殿下に獻納して無上の榮を荷ひ

て天性の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 企望者は寫真相添至急被申込度候

赤門 白粉名譽の御用を蒙る發賣の日未

だ既くして此の名譽を荷ふ眞名譽の名譽

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

て天性的の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 企望者は寫真相添至急被申込度候

赤門 白粉名譽の御用を蒙る發賣の日未

だ既くして此の名譽を荷ふ眞名譽の名譽

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

て天性的の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

### ●寄贈金

日本橋 勅使河原清次君

山梨 池野 屋商店君

松江 神門 秀一君

赤門 白粉出で 大學白粉生る市川団十郎

御園白粉發賣元丸見屋商店にては今回新た

に到り、身親しく其顧客たる同業者に面接

し、自己恩顧の謝意を表するとともに、將

に御園かくし化粧と云ふを傳け置くとは同様

のと似て、日本、支那、朝鮮等東洋一般に

名聲を博したるジヤムは、似ても似つかぬ

商人の最も恐るる點で、又最も遺憾を感

するのである、既に日本品の良否なるも

のと似て、日本、支那、朝鮮等東洋一般に

名聲を博したるジヤムは、似ても似つかぬ

商人の最も恐るる點で、又最も遺憾を感

するのである、既に日本品の良否なるも

のと似て、日本、支那、朝鮮等東洋一般に

名聲を博したるジヤムは、似ても似つかぬ

商人の最も恐るる點で、又最も遺憾を感

するのである、既に日本品の良否なるも

### ●御園白粉の模倣品

御園白粉の模倣品と自負し自任して生れた

る大學白粉はその發賣の日浅きにも拘はら

ず皇后陛下に傳獻して御嘉納の榮を蒙り

皇太子妃殿下に獻納して無上の榮を荷ひ

て天性の肌質に見えしむる逸品の由にて定

價はボツ・付三十錢撫子十錢にして使用

法は丁寧に化粧するときは洗顔の後特製の

花王石鹼本舗 企望者は寫真相添至急被申込度候

赤門 白粉名譽の御用を蒙る發賣の日未

だ既くして此の名譽を荷ふ眞名譽の名譽

には白粉を傳けしか傳けざるかを疑はしめ

畏多くも高貴の御料として無上の光榮を添ふせる最も優秀なる美容新化粧

謹んで天顔に咫尺したる

## 大學白粉の名譽を表彰す

現代我化粧品界の神髓とし好模範として同業者各位の感嘆措く能はざる大學

宮内大臣子爵田中光顯閣下より  
畏れ多くも

皇后陛下へ御傳獻の公文(八月三日附)を以て御嘉納あらせ賜ふとの御通達に接し又

東宮職侍從を経て

卷之三

皇太子妃殿下へ御獻納を賜ひ御料たる無上の榮譽を得尙  
高輪御殿御養育主任佐々木伯爵閣下の御手元を経て

卷之三

常宮内親王殿下　の御料として御買上の光榮を忝ふするに至れり

我國化粧品界無數の群星相明滅する此中にありて端なく此一大名譽の榮冠を頂ける者實に獨り大學白粉の一あるのみ以て如何に本品が品質の純良なる意匠の革新優美なる一として間然する所なきを知るに難からず然れば此大名譽を得たる弊所は今後更らに製販上一層の奮勵を以て絶大無疆の忝なき聖旨に添ひ奉らん事を期す希くば同業各位弊所が此重き任務を諒とし層一層の御援助を垂れ給はん事を 恐惶謹言

大學白粉製煉所

専門大家の合議製品にして 美容と衛生とを兼備せる最も完全なる文明的新化粧



か必ずやうじうの心掛くるので、化粧術は衛生と相付つたものでなければならぬと之のに歸著して二時は化粧衛生の問題が起つて、盛んに論議が闘はれましたが、今日は既に論議の時代を去つて、實行の時期に入つて、人々が行せられつゝあることは、何人も知つて居らるゝ通りで、化粧が一體に衛生的なつて、彼の昔時のやうに、身體に故障を起してまでするといふものとなりましでは、化粧界の進歩を證據立てゝ居る事実なので、随つて日本現時の化粧品は、意外に進歩を來だし、之に要する化粧品は、亦大に改良されたといふことは、吾人斯業に從つて居るものゝ、嬉しく思ふ所であり

▲女学生に附合したる者多しとすれば、これには男の罪とつて多かるが、男の陰陥教育家、家庭の罪か、社会の罪か、これが、教育家の罪は、一般社会の罪であつて、社會の惡性は上層階級に發揮せり、上流階級の罪何れに有るか、人々は其心に問へかし、して居ます、

叙述は國民の興味からざる所彼は彼我の如きは耳に傳へず。實業一家の叙述の榮を荷ひて業界の國家的公心は愈々昂りぬ彼の口先の泰公とは遙かに後援の功によりて賞せられたる新聞記者者先づ以てお芽出たし新聞の勢力も亦大哉。△日本との關係は久し一朝暴徒の爲めに變すべきにやらずとは片耳に聞けば尤も至極當然。△君主政體は共和政體に及ばずとの愚論は若々暴露し來りぬ米國目下の態はいかに國內に暴徒あつて静むること能はず政事の如くは國の意に反する暴徒やがてこれ純米國人か△流亡既に彼の如く餘延いて各地に及ぶるのときお人好とは黒鹿の代名詞と知れよ。



(未三生撮影)

## 化粧と化粧品

## 化粧と衛生

### 三輪善兵衛君談

まして、同時に吾人には斯業の改善進歩といふ重いノ責任が負はせられたのですから、如何にしたなら時代化粧に伴ふ化粧料を提供することが出来るであらうか、如何にしてなら衛生的化粧を完全に施すことの出来る化粧品を製造することが出来るであらうか、即ち化粧品業者の立脚地から見て現在并に将来に對する吾人の爲すべきこと、世人の歓迎すべきことは何であるかなどを考究するに當る。従つて衛生と化粧との結合が付せられた今日の化粧品は、従つて衛生的化粧品の具有すべき項目に就いて、聊か見兎を述べたいと思ひます。

現時の化粧

△東宮 殿下韓國に渡せられんとす日後  
兩國の關係は一家なりと共に外侮を禦ぐが理  
華族は順に増加す兩後に就増加すれば  
戰後に新華族の出来るは當然益し歴闘的也  
△叙位 授爵は大權の發動免夷や角ふべき  
餘地なけれど受けし身になつては面目無ん  
△清國 の度し難きは奉天巡捕の暴行にて  
も知らる白痴と瘋顛とは手の附けられぬ物  
△英語 誓約成りて日英暴露は連鎖せられ  
たり是では喧嘩も互に出来ず面黒くなれり  
△天下 の恩といへば萬國平和會議なり戰  
れたのですか化粧品どうか如何  
に伴ふ化粧品との間に施すことの  
が出来るであつて脚地から見て、  
の爲すべきこと何であるかを  
するに化粧  
衛生的化  
有すべき項目で  
いと思ふので  
の改善進歩と

謹啓益す御隆盛欣賀之至奉存候隨而弊店儀毎に厚  
御引立を蒙り難有奉拜謝候さて如御承知日進の世  
殊に化粧品部類の如き断新の流行に伴はざれば恒  
の需好を充たす能はずと存候來の香油ハチヤウ  
の外より今般ならづる油スルガと云ふれと付合來の  
を新製仕香料の優等なるは勿論容器瓶飾等尤も  
を凝らし候品に付何卒御盡力を以て販路擴張相成  
様仕度從來に倍し御走文御事引之程伏而奉希候先  
右新製品發賣之儀恭得貴意候也敬具



於內外博覽會及共進會

化粧衛生經濟

## 石鑿として社會に高

評を博せり

東京馬喰町二丁目  
大坂安土町四丁目

西代理店 大崎組商會

金銀賞牌數個を受領す

# 一大注意



特約店

東京市日本橋區  
橋町四丁目

吉隆  
丸見屋商店

10

クランド  
化粧品本舗

中岡大洋堂

<img alt="A black and white advertisement for 'Yatai' hairpins. The top half features a large stylized logo with the characters 'ヤ' and 'タ' in a bold, blocky font, with 'イ' and 'ル' below it. To the left of the logo is a circular emblem containing a stylized figure. Above the logo, the text 'REGISTERED TRADE MARK' is written in English. To the right of the logo, the text '米國製 束髮前髪じん' (Made in the U.S.A., hairpin) is displayed. Below the logo, there is a portrait of a woman with her hair styled using the advertised pins. The bottom half contains Japanese text: '和製の偽物續出せり特に「米國製」と御指定を乞ふ' (Fake products continue to appear, especially 'Made in the U.S.A.', please designate), followed by '大注意' (Great Attention). On the far left, there is a vertical column of text: '販賣所 各地和洋小物店' (Sales outlets: various small goods stores), 'は切り替ひの手数も省きて因て' (Because it is convenient to switch), '根元からむる便利の束髮元筋なり' (The convenient hairpin base), and '元販賣店 手一本 日本 横濱市京東一町屋加地店' (Original sales outlet, 1-chome Kiyose-cho, Yokohama City, Kanagawa Prefecture).</div>



する事も出来  
又反對に答を  
脱がと云ふ  
やうな事もありナ  
の任務は重大な如  
其の妻君の力量如  
輕重の關係あると  
ので、若し其の夫  
て居る人であつて  
で、其人の行動に  
關係があると云々<sup>ト</sup>  
行爲の爲めに其<sup>を</sup>  
か、箱と脱がすや  
實に國志に及ぼすや  
ますから、此の階

# 中流以上の家庭



やうな事の無いやうさせられたゝのがあります。

▲餘計な口出し手出しを慎む  
代理を勤めると、云ふやうな事が  
から、代理をするとしても、夫は、  
する事業を行つて、居るか、又其事  
はどうであるか、其の模様はどう

▲夫の仕事  
先づ中流以上の家業に奔走すると、とか、それ／＼の出勝ちのものである人も、かくての仕事以外に自然夫の事業の爲めに多忙なるので、時としては夫の代理を勤めねばならぬ事などもありますから、従つて其の妻君の力量次第で、夫の貢献を重く

す。實に中流以上の妻君のものであります。何に依りて、夫の貫目には云ふ事は、實に重大なる事が、國家に重きを置かれ又重任を帶びて居る人依つて、國家に重大なる場合に、其妻君たる人の夫の貫目を軽くすると、うな行爲があつたならば影響は大なるものであり、級の人の妻君は、常に一些かたりとも前に述べた

分は盡されはなりません。家庭に於ける事  
君の爲すべ任務たる、子女教育、家庭の  
取締りは勿論自己の修養も怠らぬ様に心掛  
ければなりません。是れ妻君たる人の必士  
爲さるべからざる事で、心掛けねばなほ  
重大なる事であらうと思ひます。

等の建築にして、且つ業務繁盛なるは驚くの外なき景況に御座候。一同市程度の高き事、一例すれば化粧品の定價二十錢三十錢五十錢の三種ありとせば五十錢のものが實行宜敷状況なり、總て物品の實行は此如き次第にて御推量あれ。宿泊料は中等にて一泊圓五拾錢、散居丸苅二十五錢、精舍十三錢、諸物價は總て内地の二倍若くは三倍の高直に御座候。將又官吏の給料は内地の八割増しとの事に承り候。耶蘇教(外國人)はバイブルを以て此處を拓殖に専め、傳道に熱心なり、邦人は劉

(行一會観るけ於に横石界)

たり、或は餘計な事は慎しまねど  
なりません。

第一 権太通信  
玉置金八

前々より引續き天候悪しく暴風雨の模様なれども、郵船會社が一二の機能に造りたる上川丸と申す汽船ならうとの事を承り候故、即ち八月二十七日午後六時定期出帆の此上川丸に乗候、然し早速乗組致したる冠外艦と異り、艦體の大なるのみならず、機械の良き爲めにや、左程の苦もなくして、西海岸マウカへ安着致候。(八月二十六日午前八時)、同汽船は頻りに衝き衝するも、高浪の爲めか容易に來らず、稍や三時間を

香油るりかつらの本舗は今や充分なる施設の下に其偉大なる擴賣手腕を東都の天地に振はんとす  
近き將來に於て諸君の店頭は正に香油るりかつらの顧客を以て山をなすべし  
此時此際香油るりかつらの仕入を怠り給ふは慥かに其業務に不忠實なるを證する者なり

關東代理店

東京市日本橋三丁目  
中花王

東京市日本橋區横山町三丁目  
勝利堂眞理堂  
柳下藤五郎  
東京市日本橋區通銀町  
大和屋小兵衛

る謂で、今夕會が出来るのである。  
年が年中紅塵萬丈の市  
中に躍躍して居る自分  
等に取て、何が一番の  
秋葉であるかと云へば  
山紫水明の地に旅行す  
る位愉快なことはない  
と思ふ、況して氣の置  
けない同業の諸氏と  
面白可笑しく旅行する  
ことは、實に愉快の極  
である。例年催される  
交親會の第二十回は、  
九月二十日熱海行と云  
ふことに確定せられた。  
降雨の雨が尙車軸を流すが如く、當日は前々日から  
も低氣壓の襲來を受け、非常の出水と海嘯が山田町  
にて、先月破損した箇所が再び大破して、  
交通社絶と云ふ記事が各新聞に見えたが、  
一度決して遊心は矢の如く、何條これしき  
に躊躇すべきで、電話で各方面に交通社絶  
の眞否を問合して上、當日午前八時十分と  
云ふに新橋停車場へ集合したる面々は、  
内、大野、田中(吉)、浅井、三輪、代理、鈴木、  
木新、水野の諸氏であつた。此外當日出  
席を許された宮城、齊藤兩氏は、未だ見え  
ないが、何分乗車時間に間がないので、一  
度乗込むと同時に車は動き出したので、  
大森を過ぐる頃から此處後處に前日の水の  
害の跡を吊ひながら、此處後處に前日の水の  
ものである。

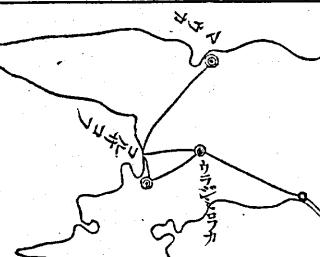
豆相紀遊

大  
三

我が東京小間物化粧品卸商組合内に交親會と云ふのがある、之は毎月會費を積立てて置いて、年一回地方へ旅行し、其地の取引先を訪ふとか、又は各地の勝を探るとか、平常の業務の慰安のため命の沐浴をするのである。唯り生命の沐浴のみならず、員會相互が、不知不識の間に懇親を結び、殆んど兄弟の如くなつて、又時には取引先の諸氏と懇意になつて、自然平常の取引に多大の便宜を得ると云ふ遊ひで、儲ける面白き會であ此會は組員会員なれ



道 銭 海 热



例年十二月より翌年四月迄海上結氷の爲に航通停止となる然し萬有花火は小樽港及函館港間に定期航通の便あり。物産は海産物夥しく收穫あり、彼の有名なる一丈五尺旗山あり、其他木材、獸皮等の産出多し。それより再び一年半ほどヨルサコフに戻りて直行小樽港に乘船し、上陸直に汽車に乗り、函館に歸り、汽船に乗じて青森に到着それより直行汽車に乘じ歸京す。早速御通知致すべき所、函館大火の爲に遅延せり。



新文苑

業とす今や特約品は、  
越千餘種を入石儀名

新形キリギリス石鹼  
但しカスマチック石鹼二個入  
本品の特色  
は高尚優美にして香氣最優等  
なり故に舶來品に優ること數  
等價格亦た至て廉なり本舎は  
製造の妙技品質の善良なるは  
世既に定評あり  
義に東京勧業博覽會に於て東  
宮職御買上げの榮を得引續き  
御用を免む是れ本品の優等な  
るを證明するに餘りあり  
は市内各石鹼問屋に販賣せり  
東京本郷區駒込千駄木町  
流芳舍石鹼製造所  
(電話下今九百三番)

芳流舍は石鹼製造所の諸般設備を有す者業賣に専ら卸の

の状態に在りして成立を  
英國公債五億圓世界債及  
見合せたるをもつて、  
應用するの能力を有するべし。斯  
れに於ては、英國公債五億圓世界債及  
見合せたるをもつて、  
のシンドゲートを表し盡力せよ。  
り南洋公債五億圓世界債及  
してアングルラ  
るに至りては、  
を得ざる。主權當權の如きを  
に印度債の資本をもつて、  
八割八分はアングルラ  
り事實に従事する。

A high-contrast, black and white portrait photograph of a young man. He is wearing a dark baseball cap and a dark jacket over a light-colored shirt. The image has a grainy, high-contrast texture, similar to a photocopy or a low-quality print.

## 歐米金融事情

## 南滿鐵道の社債

満鐵道の社會主義者たる當時の紐育會は新聞紙上に甚だしく掲げたが、日本に於ては到底他國の金融市場の中心となつてゐる。なかるべく世界は日本に於てはなかるべくして、その餘裕なからずして到底他國の

△巴里の金融市場の状況は高橋日本銀行副總裁の話に見えたる如く同國南部に於ける葡萄事件の騒擾及政治上の課税問題題に於ける日本その他よりすれば一笑にしてあるに日本は依然として佛國資本家は依然として懸念を懷き尙ほ且つ露國に於ける金融の始末を考慮するの折柄従業員紅葉其の金融市場の状態は右の如き形勢なりしる以て新しく外國の國債社債に應する様とは必ずしも思ひ得ぬ狀態に在りしなり其他印紙税等の關係をあり到底夏季休暇前に倫敦の條件を以て擧ひるの見込なからしを以て發念ながら巴里に於ての募債を斷念したる次第なら要するに歐米市場に於ける金融の大勢は昨年夏倫敦に於て東京市債の成立を告げたる時が所謂水分戻にて其後有價証券のマーケットは非常に狹まりて亦他國の

## 財政の方針に就く

國田幸吉

小判百萬は皮膚に有効なる原料を用ひ特製の製方なれば品質良好にして複雑なる香を有し能身體を清め質に艶美の肌へならしむ

らばやまきよりほか

# 精石判

東京本町三實堂製



麝香印  
〔小中大瓶〕六十五五錢

せば、先づ色々の物より研究せざる可らず  
然るに色には一定の標準を爲め、人に依  
つて其の間多少の相違あるを免かれず、自  
分は専ら歐米各國の藝術家用が来る來れる色  
の系統に依りて、種々の色を用ゐ居れるが  
今日にては、研究の結果水に溶るゝ變色  
するこなきを得るに至れり、然るに從來  
の造花家はスカーレットを水に溶かして、  
夫れを赤なりと思ひ、オーラミンを溶かし  
て夫れを黄なりと思へど、是等は藝術上の  
價値は全く零にて、單に之れにて足りないと  
せば、造花の技は小兒と雖も能くすべきな

到底斯の如きものを以て満足すべからず故に自分は師に就かずして飽くまで獨力にて研究し來れるが、元來造花上最も意を用ひざるべからざるは、先づ第一に色素なり。▲造花は色を基礎とす、如何に巧妙なる造花と雖も、色の調和を失ひたらんには人をして美感を起さ

## 造花術に就て

磯野女子美術學校幹事談

造花術に就て  
磯野女子美術學校幹事談

▲初期時代の造花　初期時代の造花は、實質的に近きものたらしむるを以て、本能となし、見人をして其の造花なるや否やを疑はしむるを以て最も巧みなるものとしたり、而してこれが造花教師たる者は、重に職人上りにて、随つて學術的知識なく、單に己の経験によりてのみ教ゆるなれば、児童の死生用品としては兎も角も、假りにも誠然ある士女自己の裝飾とし、又は室内的美を添ふるに應用せんには、

▲造花は藝術なら  
初期時代に於けるが如く、單に實物模倣を以て足りるとすべからず、苟くも人の頭腦と手とに於いて作られたものなる以上は、恰かと繪畫に於けるが如く實物以上に美化せしめざるべからず、從來の造花は、例へば一個の花を造るには、寒冷紗のみを以て造れるが、自分はフランテン五枚に、紗二枚、又寒冷紗二十枚を用ひ、其の軽さを部分はフランテンを以てし、硬き所は寒冷紗を以てせり、されば實際の花辦には硬軼ある、あらず、是即ち我が理想化せるなり美化せるなり、斯くて初めて藝術上の價値を得べきなり

救世軍創立者アーチ・大將は今春七十九歳の高齢を以て、遠く我國に遊び、其旺盛なる元氣は痛く邦人を驚いたるが、頃日本國に於て一千五百哩の自駕車旅行を遂行し、其意氣殆んど當るべからざるものあり、語りて曰く、

余は今回自駕車旅行を終へて後、加奈陀及合衆國を謹訪し、更に急行して伯林の宗教會議に參列せんとす、人の余金をして老人と呼ぶものあらば、余は七十九歳の沙翁なりと應へりす、世人によ

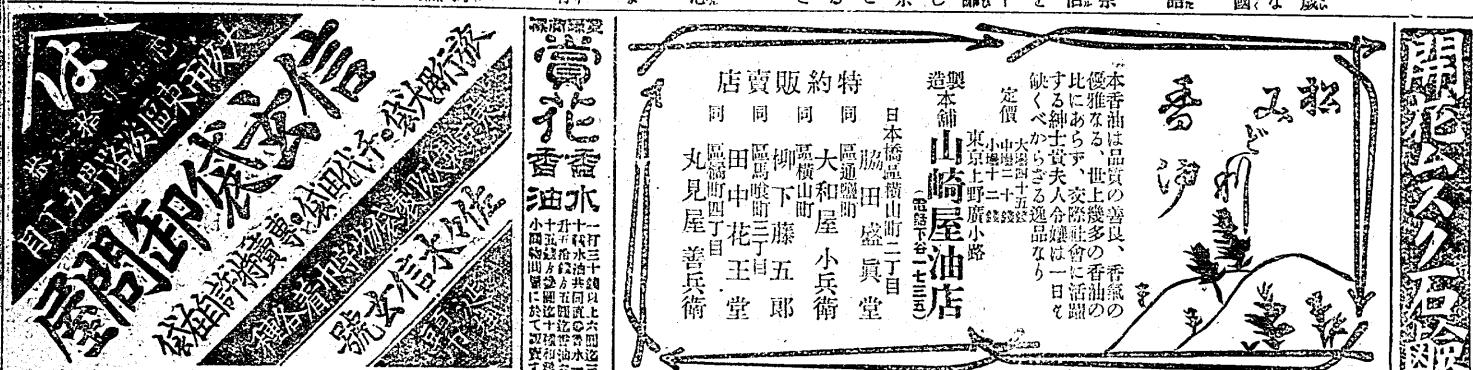
## 「大將」の長命術

時間を探すべし、徹夜の惡習を避けよ。  
身者は結婚すべし、結婚して其妻不機嫌ならば、爲めにリボンを贈へ、運動によつて精神の休養を謀れ、競技のものはよろしからず、児童と嬉戯など極めてよろし、收入以内にて生活せよ、何事にも目的を立てよ、快樂と他の爲にする目的あらば、至福なる愉快を感じべし、これ即ち余(アース)の合理的生祐にして人は此の如くして容易く百年の命をもべ

六七十に達すれば、退隱して燐火と逍  
み、兒輩と嬉戯する事をすれども、  
は年齢百五十に及ぶとも、業務と絶つ  
となかるべし、今次伯林の會議に於け  
老人保護案の如き、余は贊同するを欲  
す。

氏は長命術に關し説を爲して曰く、  
人は須く俯仰天地に取ぢざるべし、良  
の苦難は甚だしく健康を損す、  
勉めて快活なれ、快活は老人がなほ早  
る事を云ふす、  
食量は必要を程度とすべし、飽食は  
害なり、  
すなまくおぞましく、

This image is a traditional Japanese woodblock print advertisement. The central focus is a landscape illustration depicting a path through a forest with pine trees and rocks, leading towards a distant building. Superimposed on this landscape are several stylized characters: '本' (hon), '香' (kō), '油' (yu), '好' (suki), and '之' (no). To the left of the landscape, there is descriptive text in Japanese. On the far left, there is a vertical column of text. At the very top, there is a horizontal banner with the text '日本國ノ光歲益ノ為也' (Nihon no Kōshun no Eki no tame ni). The entire composition is framed by decorative borders.



# 歯 ブ ラ シ 商 卸



東京市販賣會三會會員勸業獎受領



木桶筋立すさ櫛  
製造卸賣大勉強  
要彌三郎

東京市馬喰町三丁目

大阪市南久寶寺町武丁目

番四花波長電長

萬木櫻屋

改良各種

糸卷各種

不讓

# 紅屋伊勢

大貫幸吉  
縫白粉形各種  
洋銀管各種  
東髮櫛各種  
夜會ビン各種  
木桶各種  
リボン切地各種  
モス絞各種  
改良各種

各種流行新形魁價格ハ他ニ一步

柳葉行引各種

賀各種

不讓

號一廿百四第



大博敷地に就て

和田事務總長の談

**大博敷地に就て** (和田事務総長の談)

大博覽會の敷地は自ら當局に於て種々調査選定中に屬し未だ決定の運に至らざれども今日迄の調査及び各候補地の利害に就て詳説を参考せる所大要左の如し

**青山方面** 初め當局者は最も青山に重きを抱き殆んど決定せる有様なりしが其後新宿御苑は全く借用する能はざる事となり更に練兵場は陸軍省に於て其代用地として青山練兵場以上の廣地を要求せるより之が買上に多額の經費を要到底豫定の金額によて支辨し能はざるのみならず該地の附近に於て支辨し能はざるのみならず該地の附近は地主等何れも種々の手段を廻らして多額の金錢を貪らんとするの模様あり旁々青山の方面は經費の點に於て採用し難き事情なきにあらず

**上野方面** 上野方面に就ては二派あり一は中根岸より三河島方面の地積を以て之に充てんとせしものなれども此方面は予から農務局長時代に該方面にある西ヶ原農事試驗場の試驗田が年々出水の爲めに被害ありし實験に鑑み其不適當なるを信せしる偶々を得らるゝのみならず風致に富ひが故に開會後一大公園地として保存するに於ては遊覧の好適地位を得べし且同方面的運動選手道灌山方面は地積廣洞にして十分の地面委員は七區聯合して敷地の買上又は借上に就き地主をして不當の代金又は料金を貪らしめざるやう盡力する筈なれば此點に於て青山方面と異なり大に當局の便宜を得らるるに至れば東京市の中心闊たるのみならず市座日本橋の如き市の権要地區に近き良地位に在るのみならず將來港の完全せらる可き次第なれば上野方面も有力なる候補地に就ては東京市の中核となるのみならず市座改正により銀座の十字街より一直接に博覽會の正門を見得るに至らば一層其壯觀たるを失はず

**月島方面** は青山上野の兩候補地の市の僻隈に位せると異なり一方てを海なれ銀座日本橋の如き市との接觸地に近き良地位に在るのみならず將來港の完全せらるるに至れば東京市の中心闊たるのみならず市座改正により銀座の十字街より一直接に博覽會の正門を見得るに至らば一層其壯觀

增し得べく海  
の見するを得  
が海上通にイ  
にて花火を打  
に言はん方な  
絡するに進北  
る装飾を盡  
美術館の保存  
の費用も他の  
大差なるべ  
如きは外間に  
内都にほくらん  
と夏期炎熱の  
るを得て其快  
筋より小蒸浴  
客の爲め其便

ノシヨンは横  
て開會中に來  
るべく更に之  
にも優るべし  
せる冶金術に  
候補地の地均  
たる橋梁を以  
して後代に遺  
るべく更に之  
によりて往復  
宜大なるべし

（木三生撮影）



は妨なかるべ  
ならば其莊觀  
月島越中島を連  
事とせば却く  
更に該地々上ば  
しに要する額と  
てし之を拂金金  
出品物の被害の  
物を建設して甘

一鹿庵碧題

松海山水作山寄收飯松庵圓山生宗塘志松水呂荷三德月榮庵弄水子定庵江城家索漢山飯呂收示德子松  
於會進共二五紀旋凱  
步進領受牌銀

柳下藤五郎  
佐野小兵衛  
浅井支店  
齋藤吉次郎  
大野金五郎  
土呪屋松本  
舗本水香クスム  
目丁四町石本京東

即 部 南 部

品切  
なりしれ クラブ洗粉  
多數  
東京代理店 著荷  
にせん







# カミヤリヤリヤリ

發賣元  
日本東京大坂  
英國天津漢口上海  
ライオン齒磨本舗  
小林富次郎



美貌は婦人の生命なり

或學者は唱へたり、獨り婦人のみならず  
美貌は人生最大の幸福にして何人も望む所  
如何にせば美貌たるを得るか  
カメリヤリヤリ粉は最近の學理に基き皮膚に特効ある剤料を配合し所謂美術には適せる最新の化粧料なれば日やけを防ぎ色を白くし艶を増し肌を滑らかならしむる特質を備ふるが故に四季の化粧料として缺くべからざるものなり  
・美術録入發賣  
量多く價廉にして携帶上頗る便なり

買御下殿宮東て於に會覽博業勸京東  
りせ領受を牌賞等壹に時同賜を榮光の上

石印虎

壹個に付さ  
一號及二號とも

金壹錢直上げ仕候

(此際直上げを爲さるは品質の粗惡にな  
る證左なり)

製造本舗 芳誠舍



●御注意●類似品あり稻穀印に御注意を乞ふ

本舗廣瀬商店 工場廣瀬工場 同本所區押上町三十四番地

東京市本所區綠町四丁目

特電話浪花五六〇番

# 景品發附

書葉繪及板看字文黒地金掛柱器漆



右之通り景品附を九月十五日より  
發賣仕り候間御便宜の御取引店へ代金相  
添御用命奉願上候也

輸入元

オーケー商會

電話浪花五百五十二番

九月石鹼

東京特約店

香油  
トーランギス  
東京



東洋發賣元  
東京化粧品卸商組合  
トーランギス  
元造製  
所造製トレイドーダンタス

皮膚の營養と  
容貌の美を保護すべき

美顔術化粧料

日本政府登録商標



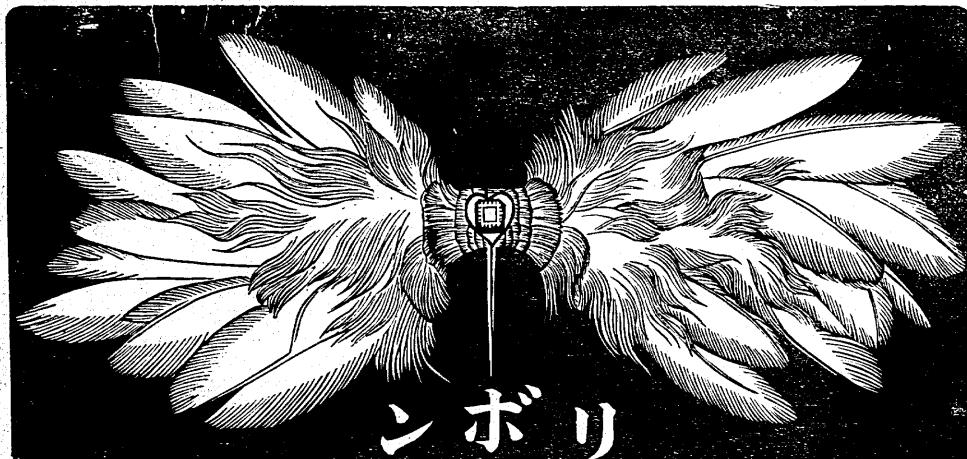
ジムクスルクスル店



元賣發  
目丁三町本京  
店支店商屋玉社會名合



濟錄登案新用實及許特賣專



(品名) ナンボリ ハルツ ナビ リナ 子ハルツ ナンボリ

京東發賣元森本支店

高評石鹼

アーラ石鹼



日本特約店  
小林富次郎

製造所  
英國ホルトサンライド市  
レバーリー兄弟商會

化粧用

純白浮き石鹼

定價  
大壹個金八錢五厘  
小壹個金貳拾武錢  
壹個續金貳拾武錢



完全なる無鉛おしろい

價定  
外製  
本製  
小林一個  
二十九  
三十五錢

- 千代田おしろい  
は衛生化粧品を完備せる進歩的にして無鉛無毒性なる事  
は内務省衛生試験所の證明せらる、處なし。
- 千代田おしろい  
は皮膚に有効なる特殊の薬料を配合せるを以て肌に乗り能く寒さの時  
に保護されるが故にクリーム其他化粧下用するの必要なし。
- 千代田おしろい  
は如何なる暑中と雖も剝る變なく濃化粧にも薄化粧にも自由自在なり  
は白粉やけ日やけ等の恐れなきのみならず硫黄質の温泉場にて使用せら  
るゝも變化する事なし。
- 千代田おしろい  
の香料は最も良の花香のみを選みたれば其優秀なる香氣は恰も百花爛漫  
たる庭園に遊ぶの感ある。

發賣元

東京日本橋區馬喰町四丁目廿一番地

山岸三之助

第四回帝國五一品評會に於て名譽金牌受領



麝香石鹼 神戸鳴行  
代理店 小林ライオノ

電話浪花三千七百九十三番



○畏各宮殿下御用  
佛國巴里府ハートロス會社製造  
輸入元 東京 高橋

價定  
二號卅錢  
三號廿錢

柳下藤五郎  
佐々木  
勝井  
小兵衛  
盛真堂  
田中花王  
佐々木  
玄兵衛  
柳下藤五郎  
佐々木  
玄兵衛  
西商店

肌人  
と水虫等  
効能  
ある月美人

貝入

東京神田久右衛門町  
大野金城堂

毛髮を艶美ならしめ最愛すべき花香を有す  
夏季に至りて腐敗の虞を除き堪久の効あり

價定  
二號卅錢  
三號廿錢

田中花王  
佐々木  
玄兵衛  
西商店

柳下藤五郎  
佐々木  
玄兵衛  
西商店



## 敏腕なる化粧品店 の主人又は支配人

寄贈

は如斯商況を再讀

して常に商機成功  
しつゝある人!!!

文明的化粧品店

店員たる諸氏は此

の商況を讀んで事業

に忠實なる商機を常

に提供し主人に信

用せられつゝある人!!!

倉庫中の準備!! 後荷積出の豫告!  
仕入の好期を報するは本舗が當然の務!

化粧品中最良の武器と有力信認狀とは何  
東京大阪の各代理店は注文最多にして品切も亦度重なりつゝありしが  
日前幸に着荷せる以て仕入の好期は今日なる事を各位に報するはクラブ洗粉本  
舗として當然の務めと信ずるが故なり  
代理店中の最も盛大なる東京大和屋、佐々木、柳下、花王堂、勝田、三越、丸見屋、  
森本、松井、坂口等の店頭又は倉庫中に準備せるクラブ洗粉の數量は僅か數日  
の需用を充たすのみ後荷は最近の貨物列車便を以て積出すものたる事を豫告す

## 大賣行きの原因!

宮中及東宮御所の女官方を始め女子大學の生徒方は高尚なる素顔の美を現はし  
給ふにクラブ洗粉を以て最も永久的實用品なりと賞用せられ今や日本女子大學  
ノ校の櫻楓會に於ても亦日本第一のクラブ洗粉を販賣せられつゝあり

華族の注文多き化粧品と細君の繁忙!

東京婦人の入浴場を一見すればクラブ洗粉の賣行盛況なる大原因は直に解決  
公侯伯子男の華族七百餘家の家庭が舉て愛用せられつゝあるクラブ洗粉は中流  
界の各婦人も亦需用頗る多くにしてクラブ洗粉販賣の店頭は常に顧客の注文  
頻々たり其一例を證すれば細君が副業とする化粧品店の如きも新たに店員を雇入れ  
本業とせらるゝ盛況

初櫻白粉  
岡崎屋

高評石鹼  
石鹼

粉と  
練製の  
二種あり  
磨牙シオ行

海上口漢、津天郎次富林小阪大、京東



最新流行  
貴婦人用  
毛髮の發育を  
助けてよくさ  
らさらとしてよき艶を出す  
開花ムスク石鹼本舗  
東京兩國岡崎屋市太郎  
(電話浪花三〇七五)



東京横山安二  
販賣元

天野穂五郎

粉洗ヤリメカ

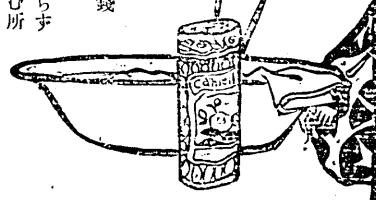
美貌は婦人の生命なり  
と或者は唱へたり、獨り婦人のみならず  
美貌は人生最大の幸福にして何人も望む所  
如何にせば美貌たるを得るか  
カノリ衣洗粉は最近の學理に基き皮膚に特効ある剤料を配合  
し所調美身術に適せる最新の化粧料なれば目やけを防ぎ  
色を白くし艶を増し肌を滑らかならしむる特質を備ふるが故  
に四季の化粧料として缺くべからざるものなり  
殊に婦人小兒の如き軟き肌には効顯最も著し  
・美術館入館料  
量多く價廉にして携帶上頗る便なり

發賣元

清國天津漢口上海

小林富次郎

一新  
製造  
錫入  
定價金十三錢



東京勸業博覽會に於て  
一等賞牌を受領す

香水の代用を爲す  
番五號は芳香馥郁として化粧、衛生、經濟を兼備せし大石鹼なり

東京森町井櫻  
化粧衛生經濟大石鹼  
誠舎

領受賞褒並賞等三會覽博業勸京東



番〇一四座口巷根  
店商井櫻

日本四四花郎電長  
番四四花郎電長  
附送御乞賄代當相類書葉金十二紙刺名は本見

料御  
御園白粉

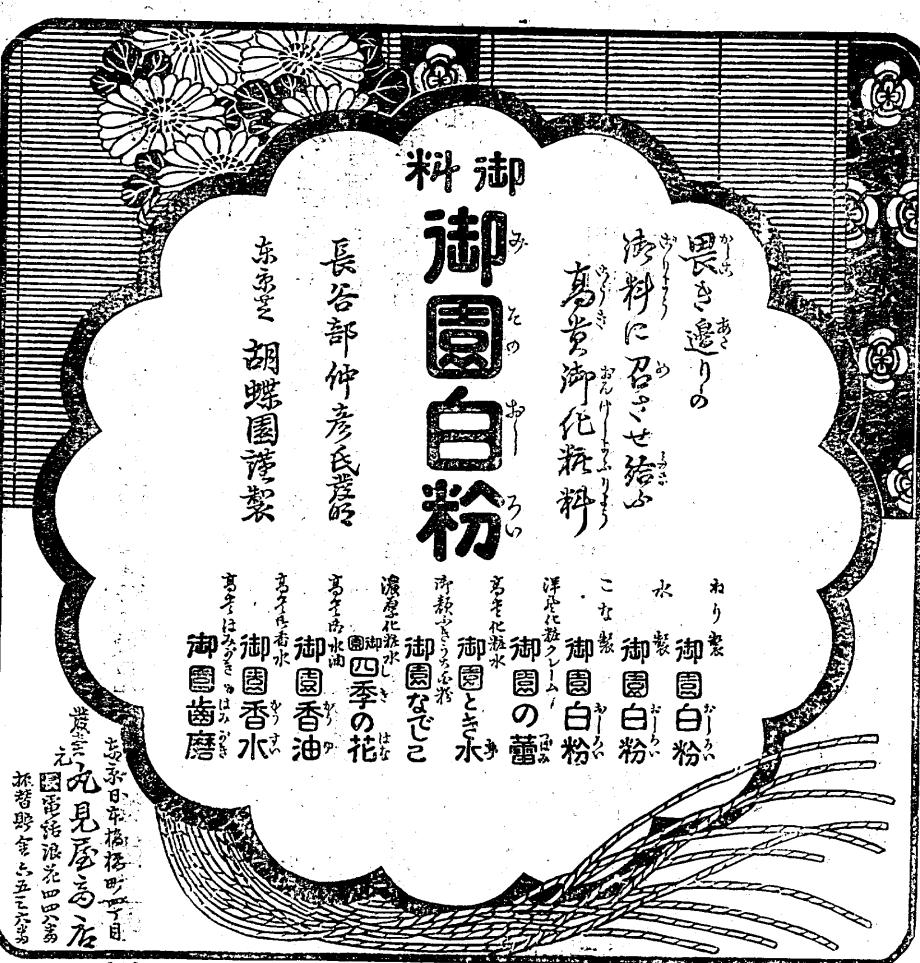
蜜粉に召させ治ふ  
萬葉御化粧料

御園白粉  
御園の薔薇  
御園とさ水

御園白粉  
御園の薔薇  
御園とさ水

長谷部仲彦氏製  
東京之蝴蝶園謹製

洋花茶水  
御園香油  
御園香油  
四季の花



麝香石鹼

代理店 小林ライオノ店  
神戸鳴行  
特電一五二



本賣大  
兵和通市  
町塙

スミレ油



## 大博覽會に就て

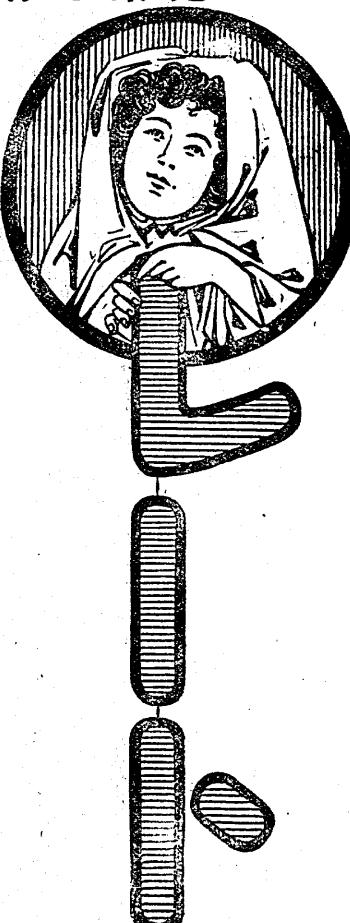
子爵  
清浦奎吾君談

千萬圓の苦い豫算。今度の大博覧會は子君和田君織田君と云ふ様な夫れぐ手ひで遣つて居られて其運び方の模様などは是れを聞いて見ると總て適當に進行居る様ですから別に私から申し上げる事はないが唯今日決定して居る豫算の一箇間ではちと爲苦しくはなからうかと云

△特許館器械館の衝突 大博覽會館内に一括  
獨立の特許館が建設したならば東西の特許品  
を此中に整列配置せたらのではうなれれば  
茲に一つの問題が起る夫れは他でもない外國の  
特許品と云へば重に器械類で器械類なれば器械館が設けられて居るから器械館と  
特許館と二つは要らない又出品するものな  
器械館に出品しやうか特許館に出品しやうか  
かと迷ふと云ふ裏ひものなではないが其所以  
を能く鑑別して我發明進歩に資する様な方  
のを選んで我特許品と並列出陳して貢ひた  
のである

業界短評

最も進歩せる化粧品を販賣する商店は必ず此の名譽と信用とを有する乳白化粧水レートを販賣す!!!



東宮妃有を榮光の  
上買御下殿一唯るす

# 水凝化白乳



○徳義と信用を保全する二十世紀の商店にて乳化粧水レートの模偽品を販賣する人あり

發賣本舖 東京 平尾賛平 ● 大阪 平尾賛平支店





## 森田印度視察談

前編

後編

第三回

第四回

第五回

第六回

第七回

第八回

第九回

第十回

第十一回

第十二回

第十三回

第十四回

第五回

第十六回

第十七回

第十八回

第十九回

第二十回

第二十五回

第二十六回

第二十七回

第二十八回

第二十九回

第三十回

第三十一回

第三十二回

第三十三回

第三十四回

第三五回

第三十六回

第三十七回

第三十八回

第三十九回

第四十回

第四十一回

第四十二回

第四十三回

第四十四回

第四五回

第四十六回

第四十七回

第四十八回

第四十九回

第五十回

第五十一回

第五十二回

第五十三回

第五十四回

第五五回

第五十六回

第五十七回

第五十八回

第五十九回

第六十回

第六十一回

第六十二回

第六十三回

第六十四回

第六五回

第六十六回

第六十七回

第六十八回

第六十九回

第七十回

第七十一回

第七十二回

第七十三回

第七十四回

第七五回

第七十六回

第七十七回

第七十八回

第七十九回

第八十回

第八十一回

第八十二回

第八十三回

第八十四回

第八五回

第八十六回

第八十七回

第八十八回

第八十九回

第九十回

第九十一回

第九十二回

第九十三回

第九十四回

第九五回

第九十六回

第九十七回

第九十八回

第九十九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回

第一百五回

第一百六回

第一百七回

第一百八回

第一百九回

第一百回

第一百一回

第一百二回

第一百三回

第一百四回



明治十年十月一日

(可認物便郵種三第)

(六)

## 化粧と化粧品 (その二)

化粧の進歩と化粧品發達の急務

三輪善兵衛君談

報 品 材 物 小 京 池

この一變した化粧は如何なるものであるかといひますと、漸く文明的化粧に進んだことは、日本人に適しない點が多いので、西洋折衷の化粧は、現時の化粧界を支配しますが、併し西洋文明の化粧そのままで日本文明の上に於ては、日本人に適しない點が多いので、和洋に吾人の利害問題あるのです。この現状は果して永く繼續する事あらざることは、吾人の爲めに喜ぶべきことでありますか、是は大に者量すべき問題で、たゞに吾人の利害問題あるばかりか、日本風俗の上に於ても、十分の考究が願はしいのであります。

### 化粧品需 要の増加



化粧の眞價が世人に認識せられ、化粧法が長足の進歩をなしたと共に、化粧品は日常生活の要品として、需要の増加は甚だしく、一般的に生活の程度が高まらしましので、世人は高等品を要求して、値の高價でも品の善良なものなら、争つて使用者をする有様あります。加之、一般に化粧品の高價なものを、喜んで用ゐるといふ勢になりたから、年々に統計を見なしても、年毎に輸入が増加する一方であります。かかる化粧品が日常生活の要品となりましたために、その輸入が増大しては、化粧

小川夫人「夫婦でござりますが、御主人では何を爲つてアノ御生活を」  
大山夫人「自慢願にハイ女士ござりまふよ」  
小川夫人「それはほづて居ります、其人も矢張り女士とやらでござりますが、アノ御事じには何を爲つておらだと思ひますよ」

千八百五十二年九月某日、夫のカル・シュルツ(獨逸の人なり)革命運動に加へりたる爲めに憂うるのであります。

至り後年米國に歸化して文華、政治に身を委ねたり)を米國に船せる船の紅旗港を廻航せる時、彼端なく當年の好水浴場たり

ですが、併し少しお油断は出来ません。元來日本には化粧品の主要な原料たる香料が産ません、之を外國から輸入せねばならぬのであります。爲に自國に産る原料で製した舶來品は、高い輸入税を拂つて、外國から原料を仰いで製する日本の品に比べますと、勢ひ香氣の高低が分かれるのは已むを得ないことです。隨つて高等品を要求する化粧界は、日本品を捨て、舶來品を取り、益々輸入を増加したのであります。これが今回低率の輸入税で、原料を手に入れるとの出来やうになつた結果、是等の舶來品と對抗して、優に日本の市場

千九百七年の今日、斯くの如き人、紹育に金を有するか若しくは一ヶ月一万乃至二十萬萬弗の金を有するか若しくは一ヶ月一万乃至二萬五千弗の收入確なるものは富と稱するを得可し然れども尙ほ是れ以上の方力を有するものあるは無論にして間々百萬乃至二百萬弗乃至尚ほ其れ以上のものも之ありと知る可し」と答へ「目下紹育に斯くの如きもの果して幾人ありや」と聞かるに及び「多しと云ふ可からず恐らく十二三名ハ間ならんか」と云へりと云ふ。

千九百七年の今日、斯くの如き人、紹育に之を云ふこと能はざる可し然れども近頃余の紹育の極めて有力なる銀行家に質すに此事を以してたるに彼は「五千人」と見る可し、余の數へ得るミリオネア(百萬萬富翁代の人)のみにて二千五百名あり左れば此外に未だ少しもウォール街に知らざるもの二千五百名あるは確ならん」と答へたり由來紹育には地方より入込み来るミリオネア甚だ多く然れども彼等は社交上自ら隔離を新設した候品に付何卒御盡力を以て販路擴張相成候の外更に今般(ねつ)、油すみれと稱し候一種の香油を新製仕香料の優等なるは勿論容器粧瓶等尤も意匠様仕度從來に倍し御注文御取引之程伏而奉希候先は右新製品發賣之儀幸得意候也敬具

敢て意とするに足らず

個人天山の招持は断つ方が可からうと思ひが如何だ、トモ返歸すること出来ないから」夫へだつて、貴郎若く斷れば、先方では屹度返すことを出でないが思ひますよ」

## 米國の金穴 (一)

(七日發刊マニセイ雑誌所蔵)

外銀會賞博牌領受

## 陸海軍軍用ミヤケダハシカミ

◎本品は老練と學術と平行せる合理的衛生齒磨にして苟も廣告手段をかり商略を濫用し世人を疑惑の淵に陥る者と全く其比を異にする宜なり陸海軍御用の光榮を擔ふる

○本品は有功にして最強なる殺菌力を有する薬品を配合せるを以て常に之を使用する時は空氣中に浮遊する恐懼すべき幾多の流行病病原となる有害毒黴菌が呼吸の際口内に浸入するも直に撲滅して疫病を招くの患なからしむ

◎本品は衛生の進歩に伴ひ改善を圖りつあるが故に食事及び睡眠の前後に通用せば歯牙を強固にし、内殘滓物の腐敗を防止して身心共に清潔快感を與ふ

## タカラ印麝香石鹼



廉低格價 保永香芳 良善質品

目丁三町石本(元賣發) 区堀本日京東

衛兵太上井

Camel musk soap



井藤源堂簡大坂助

日本人いかに奇を好み新術からといつても、突飛な新製品のみを用ひても居ねば、身體以外に用途のある品を化粧品ともいひませんから、その用途から觀ていがなかなか種類の化粧品が行はれて居るかを知るのは、さまでの困難でもあります。私はその目下行はれつ、ある化粧品の種類に就てそれが知れるまで話をさせう。

佐々木玄兵衛君談  
歐米の化粧品界で専ら使用せられて居る化粧品の品種は幾何あるかといへば、同じ種類のものでも、用途効能の點に於て、種々に分たれて使用されるので、その數幾何あるかを知ることは、一握の砂を数へるやうなるので、迷ひも無かないことは出来ません、一握の砂は尙ほ根氣よく數へたなら數へ切ることも出来ませうが、一刻に變化し増加する化粧品は、底のない袋に物を入れるやうなので、いくら骨を折つても一杯になりますせんから、何と何とか行はれて居ると出でません、擧げることは出来しながら歐

# 歐米に行はる、

佐々木玄兵衛君談  
レトウ  
使用せられて居る

られた居るものは(1)(2)(3)の中の幾部分に過ぎないので、未だ全く知られて居るものが多いのであります。

一般的の商人がその取扱つて居る商品の用途に就いての智識が十分でない爲めに、舶来品の用法を誤つて居るものや、何に使用するものなるかを全く知らないものへも少なくない世の中ですから、化粧品商社に近い急速に発達した化粧品業者の中に、まだ随分と可笑な誤りが絶えないのは、全く無理ならぬことですから、私はこゝに挙げた種類に就いて、ひざま参考になるお話をすると考ります。

られて居るのは(1)(2)(3)の中の幾部分に過ぎないので、未だ全く知られて居ないもの

卷之三

## 清國雜信

貴室屬歐刻品  
銀四分一張分刻

乃木ムスク石鹼は品質の善良なると  
芳香の佳良なるは一度使用せし人の  
忘るゝ能はざる所なり  
又其の一個毎に大は一錢小は五厘に  
引替得べき包紙を添付し有るを以て  
特色となす

近來當地（上海方面）に高況觀察として本邦より渡來するもの日を逐て増加の趨勢なることは頗る将来に屬すべきこととなす然るに其成績を探るに失望に歸するもの十の六七に在るが如きは頗る痛喫の至りに堪へざるなり  
支那方面に對する商取引きの慣例であるや是れも幾回報告してゐる通り一種特質のものに

純銀製懷中持各種洋白鍍金製實用真渝製

乃木久石  
製造本舗 東京 西條

千代尉伊三郎

白く艶をだす最良の化粧石鹼  
（大形廿四小形拾三）  
ノイサン石鹼  
所に販賣する類似品あり松澤名義にて注意  
目丁四町石本京東屋星間種薬香芳舗木香クスム  
吉常澤松

麗毛男女髪  
容貌美  
御料ガスガオイル  
大加増チ

煙香油ハ毛髮發育ヲ助ケ  
美麗ナラシム  
ル特功顯著也 小川潮華園





井村整興社

## 化粧品入仕時來レ

下目ノ流行品行

ヤルナ何ハハ品流ノ

下目ノ流行品行

## 化粧品入仕時來レ

下目ノ流行品行

本舗

東光園

本舗

日ノ出ブルアンチン同  
ハンケチーフ用二種アリ

日本橋區南糀屋町十一番地

金弗白粉  
白色ト肉色ノ二種アリ

日本橋區村松町廿二番地

本舗

日ノ出商會

上

日ノ出ブリアンチン同  
ハンケチーフ用二種アリ

日本橋區村松町廿二番地

上

振替金

五三三

三八二

七〇五七

日ノ出クリーム同  
毛髮用(高等水油)

日本橋區村松町廿二番地

日ノ出オイル同  
毛髮用(高等水油)

日本橋區村松町廿二番地

日ノ出石鹼  
発賣元

日ノ出石鹼  
発賣元

ばら歯磨  
粉末練製ノ二種アリ

日本橋區村松町廿二番地

ばら歯磨  
粉末練製ノ二種アリ

日本橋區村松町廿二番地

丹波博士調製監督

東京鏡製造御商四日會

鏡相場直上ケ廣告  
一黒ぬり縁並鏡同断  
一小ダルマ並鏡同断  
但厚硝子鏡ハ成行ニ從ヒ此限  
外トス  
一栗縁並鏡從前直段ヨリ

右之通り  
明治四十年九月

一割五分増  
一割増  
一分增

一割五分増  
一割増  
一分増

鏡相場直上ケ廣告  
鏡類相場の儀原料板硝子其他の材料一式追  
々贈賜の爲め來月より當分の内左記  
之通り直上ケ成行ニ從ヒ此限  
但厚硝子鏡ハ成行ニ從ヒ此限  
外トス  
一栗縁並鏡從前直段ヨリ

鏡相場直上ケ廣告

特產

原品質は今回歐米最新の機械を輸入し  
原動力を使用したる最良の杔目なり

等高兩面本目リボン發

印

新案実用

六八七参壹出

五ハイカラ  
リ横  
シボ蝶々  
タガ刺  
用

特約店  
間物  
間屋

高  
胡蝶リボン

にリ依て  
生界の  
れ日一進  
歩時行代  
二等賞牌ヲ受領ス

案新用實  
六八七参壹出

五ハイカラ  
リ横  
シボ蝶々  
タガ刺  
用

新案実用

六八七参壹出

五ハイカラ  
リ横  
シボ蝶々  
タガ刺  
用

新案実用

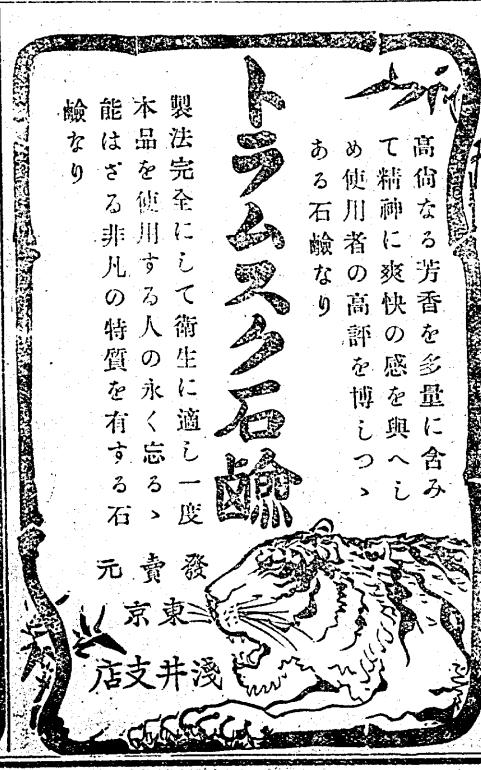
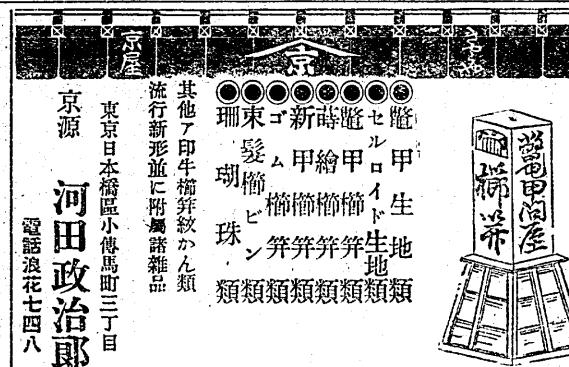
六八七参壹出

五ハイカラ  
リ横  
シボ蝶々  
タガ刺  
用

新案実用

六八七参壹出

五ハイカラ  
リ横  
シボ蝶々  
タガ刺  
用











## 化粧界空前の大革命

日本婦人は文明の化粧法を知らず

煉白粉は舊時代の遺物なり



博士は紐育トレードシヤナル紙上に述べて曰く「一國の文化を代表し若しく

は現はすに於て最も巧妙を極はむるものは完美せる化粧法の

國民間に行はるゝ一事なり」と今や我が國百般の事物一と

して完ふせられざるはなきにひとり化粧法に至りては遠く歐

米の諸國に及ばず殊に顔面の化粧に至りては全然稚氣を脱す

る能はず依然として舊習を繰返すのみ是に於てか此の弊風を

一掃して文明の化粧法を世に公にせんとして新たに生れたら

をクリームローヤル及びブードルローヤルとなす

一は純粹の佛國式クリームの長短を取捨し之れに加ふるに弊  
店獨特の新原料を以てし一は未だ嘗て斯界に先例なき特種の  
粉白粉にして兩品の製出は本邦化粧界に新曙光を開きたる者

と確信する者にして品質の完全

にして學理上一點の非議する者

なきを斷言して憚らず若し夫れ

新製品に對する今後の運動方法  
は多く述ぶるの必要を見ず

發賣元

東京銀座

佐々木商店



内市京東評判能き

いろしお水



ジムスクス・クル



日本政府登録商標

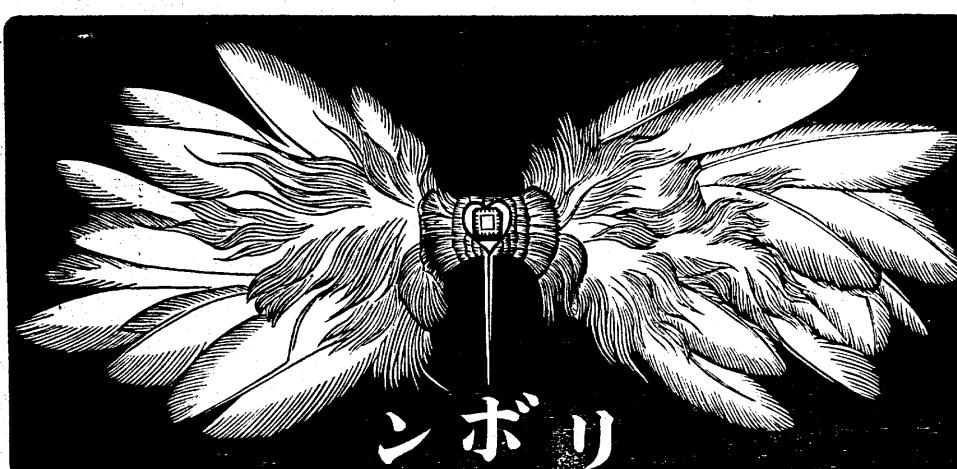
發賣元

山田篤

日本橋尾崎町四丁目



専賣許及實用新案登案錄



ンボリ

(ンボリナヒ子ハルツ) 品名

東京發賣元支本森



京山橋町高志





御製のくせなをし一名美男桂

かつら松澤商店  
東京市京橋區銀座三丁目高評石鹼  
開花スルク石鹼粉と  
煉製の  
二種あり

磨歯ノオラ

海上、口漢、津天、郎次富林小 阪大、京東

下殿宮東て於に會覽博業勸京東  
買御りせ領受を牌賞等壹に時同り賜を榮光の上

## 虎印石鹼

壹個に付  
き

一號及一號とも

原料騰貴と品質を一層改良せんが爲めに

(此際直上げを爲さるは品質の粗悪にな  
る證左なり)

製造本舗芳誠舍

東京市本所區綠町四丁目

特電話浪花五六十番

金壹錢直上げ仕候

第四回帝國五一品評會に於て名譽金牌受領

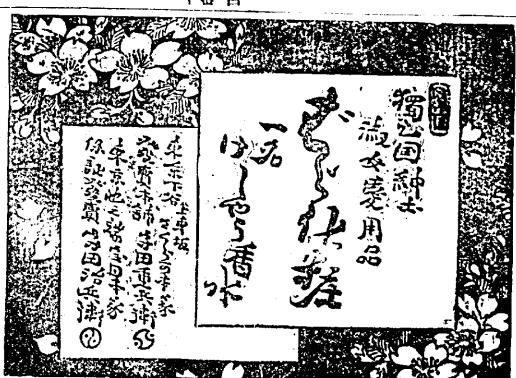
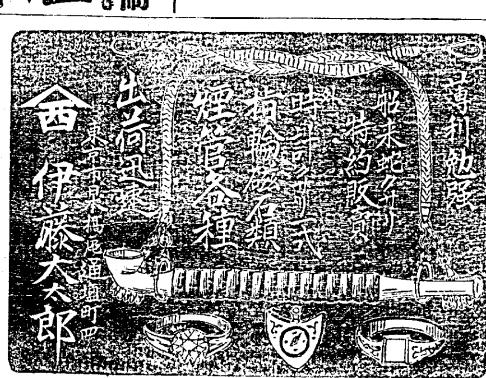
麝香石鹼 神戸鳴行  
代理店 小林ライオン店  
特電一五二

意匠登録

玉おしろい

本店 東京市下谷區上町二丁目  
西田嘉兵衛  
糸半  
支店 東京市下谷區横山町二丁目  
西田嘉兵衛  
糸半  
支店 東京市下谷區横山町二丁目  
西田嘉兵衛

## 力メリヤ洗粉ヤリメカ

新製錦入  
定價金十三錢新發明  
東兩國化粧品同盟會會













ダイヤモンド歯磨は廿世紀文明化粧品なり故にダイヤモンド歯磨なき化粧品店は文明的化粧品店にあらず

東京小間化粧品報 (可認物便郵三第)



清画雜信

## 資金少にて便利大なる必

要の營業

(水前)

今日の場合は此種煙草に關し何にか其代用品を新製して之を支那に輸入せんと専ら此工風を振らつゝありと云ふを聞けり。此代用品に關しては漸次種々のものを工風しむるの方法に苦しむと此に於てか某歐米商人の如きは此種煙草に關し何にか其代用品を新製して之を支那に輸入せんと専ら此工風を振らつゝありと云ふを聞けり。此

らんには右等の如き本邦商人の携帶品を竟集し支那商人に經賣せしめ又其取引を媒介する如くせば渡來商人の便利となるのみならず我製品の販賣的發達を幫助することなるやうのならん之を開設するには取引場の借用費と係員の給料とを以てすれば他に費用を要することなから可し。而して其場の

借地を支那商人へ貸すには其の取引場の依頼に依れば阿片の禁令以來實地或は消快丸の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるあり是れ其廢燃者が目下其代用品を選擇試用しつゝある(8)(9)(10)(11)は毛髮の質を變化するものと云ふべきものではなく自由に毛髮に癖を付ける爲めに用ひるものであつて(1)(2)(3)(4)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきなり。某實業商の云ふ所にもなるもので、雲脂の豫防に關係するものと云ふべきなり。

右の内で、Aに屬する(1)(2)(3)(4)(5)(6)は毛髮を柔軟にして、之に光澤を與へる外、多少此工風を案出し其融入を試むるは頗る時は雲脂を止める効用があるので毛髮の硬機に投じたるものとせんか若し一朝彼等がい人など多く用ひるもので、雲脂の多い

ものと云ふべきもので、雲脂の豫防に關係するものと云ふべきなり。

次にその(8)(9)(10)(11)は毛髮の質を變化するものと云ふべきものではなく自由に毛髮に癖を付ける爲めに用ひるものであつて(1)(2)(3)(4)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきなり。

今之をその流行する國によつて需要の傾向を示しませうなら、佛國其他の歐洲諸國もこの多いといふことを比較的で、(1)(2)(3)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(7)(8)(9)(10)(11)を多く用ひるのであります、尤

近來文明戒煙、凡又は又毛髮の癖を自由に付ける點から、毛髮の道無量の新剤を輸入するものにして決しするものあれども是の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(1)(2)(3)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(4)(5)(6)の用ひられて居ることも、決して少

くないものではあります、(7)(8)(9)(10)(11)を多く用ひるのであります、尤

近來文明戒煙、凡又は又毛髮の癖を自由に付ける點から、毛髮の道無量の新剤を輸入するものにして決しするものあれども是の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(1)(2)(3)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(4)(5)(6)の用ひられて居ることも、決して少くないものではあります、(7)(8)(9)(10)(11)を多く用ひるのであります、尤

近來文明戒煙、凡又は又毛髮の癖を自由に付ける點から、毛髮の道無量の新剤を輸入するものにして決しするものあれども是の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(1)(2)(3)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(4)(5)(6)の用ひられて居ることも、決して少くないものではあります、(7)(8)(9)(10)(11)を多く用ひるのであります、尤

近來文明戒煙、凡又は又毛髮の癖を自由に付ける點から、毛髮の道無量の新剤を輸入するものにして決しするものあれども是の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(1)(2)(3)

の如き大に其發售額を増加したが如しと云々せるものと云ふべきものではなく、(4)(5)(6)の用ひられて居ることも、決して少くないものではあります、(7)(8)(9)(10)(11)を多く用ひるのであります、尤

## 化粧品の種類 (その二)

佐々木玄兵衛君談

貴金属

製婦人用小間物

諸金屬製小間物雜貨

諸鉢類一式

和洋縫針一式

並に編物用針一式

東京市日本橋區横山町壹丁目

近江屋號

電話浪花五七九五七

## 神士淑女

目下化粧石鹼は粗製造の極に來品にも優れる品質を有するは







# 原勝月付ニ二上廣告

自分共製造に係る化粧品の儀に就ては從來各位の御引立を蒙り漸々販路擴張に及び際で販額も増加致候事全く各位の御高庇に因る處と口管感謝の至りに堪へず候然るに各製品の原料及び工銀とも近來非常に騰貴致し到底從來の價格にては維持致難く候に付今回止を得ず直上げ實行致し度就ては甚だ急擧には候得共本月廿日より下記の直段に改正仕候條何卒前陳の次第御諒察被成下不相變御厚情御引立の程伏て奉懇願候

西洋薄化粧料  
ヤツコ

定袋  
價錢  
以上改正直段  
入十二錢

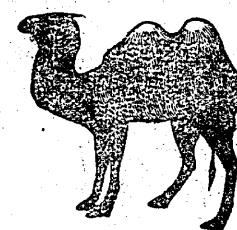
定袋  
價錢  
以上改正直段  
入廿錢

定袋  
價錢  
以上改正直段  
入廿五錢

定袋  
價錢  
以上改正直段  
入廿五錢

定袋  
價錢  
以上改正直段  
入廿五錢

定袋  
價錢  
以上改正直段  
入廿二錢



## ラクダ印麝香石鹼

○從前直大形壹打に付き金七錢  
○段より小形壹打に付き金四錢上升

本鋪 井上太兵衛  
中央代理店 伊藤重藏  
關西代理店 小林支店

東京市日本橋區本石町三丁目

名古屋市末廣町貳丁目

大阪市東區博勞町貳丁目

化粧品部

仁壽堂分店

## 木香クスム



一極大瓶十弓入壹瓶に付金參圓廿錢  
一大瓶圓〇壹打に付金八圓也  
一中瓶六五〇壹打に付金五圓也  
一小瓶廿五〇壹打に付金貳圓也

高等チエリーオイル 改正六五掛

定大瓶八五  
中瓶四五〇〇  
小瓶二五〇〇

本鋪 高橋初次郎  
名古屋市末廣町貳丁目  
中央代理店 村瀬谷三郎  
大阪市東區博勞町貳丁目

畏多くも 内親王四宮殿下御用

東京市日本橋區本石町貳丁目

名古屋市末廣町貳丁目

大阪市東區博勞町貳丁目

化粧品部

仁壽堂分店







化粧品店として本尾商店三大製品を備へさるは孤城落日の家運を表明するものなり

## 化粧界空前の大革命

日本婦人は文明の化粧法を知らず

煉白粉は舊時代の遺物なり

文明の化粧法とは如何なる者ぞ



化粧學專攻フレーデリックステッサー

博士は紐育トレードシヤナル紙上に述べて曰く

一國の文化を代表し若しくは現はすに於て最も巧妙を極はむものは完美せる化粧法の國民間に行はるゝ一事なり」と今や我が國百般の事物一と

して完ふせられざるはなきにひとり化粧法に至りては遠く歐米の諸國に及ばず殊に顔面の化粧に至りては全然稚氣を脱する能はず依然として舊習を繰返すのみ是に於てか此の弊風を一掃して文明の化粧法を世に公にせんとして新たに生れたる

をクリームローヤル及びブードルローヤルとなす

店獨特の新原料を以てし一は未だ嘗て斯界に先例なき特種の

と確信する者にして品質の完全

にして學理上一點の非難する者

なきを斷言して憚らす若し夫れ

新製品に對する今後の運動方法

は多く述ぶるの必要を見ず



發賣元

東京銀座

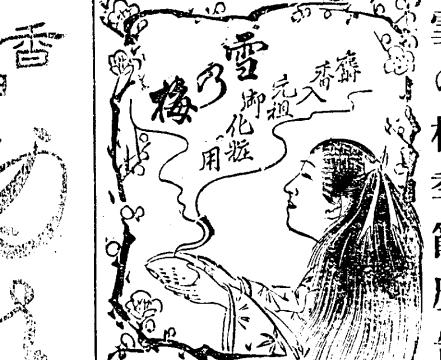
佐々木商店

日本政商登記標

發賣元 山田篤三



ジムスククス店



製造本舗 東京築地  
尚天堂 石黒伊吉

丸見屋善兵衛  
電話浪花四四八番

雪の梅季節廣告

料御  
御園白粉

畏き邊りぬ  
御園に召させ給ふ  
高貴御化粧料  
御園白粉  
御園の薔薇  
御園とき水  
御園香油  
御園香水  
御園膏  
御園牙磨  
東京製  
長谷部仲彦氏産

東京市京橋區十郎町十五番地  
本店  
支店  
新宿  
銀座  
丸見屋  
石黒伊吉  
丸見屋善兵衛  
電話浪花四四八番